



教育目標 真剣に学び 自然や人を愛し たくましく生きる生徒

鈍感力



校長 矢島 加都美

昨年のプロ野球は、「横浜 DeNA ベイスターズ」が26年ぶりの日本で幕を閉じました。今年も2月、12球団が一斉にキャンプインし、4月開幕とペナントレース優勝目指して始まりました。野球好きの人は、楽しい季節が近づいてきたのではないのでしょうか。先月24日には選抜高等学校野球大会も出場校が決まりました。東東京代表は「二松学舎大学付属高校」、西東京代表は「早稲田実業高校」が選ばれました。また、21世紀枠（困難な状況を克服し、去年秋の地区大会などで好成績を残したチームが対象）は、神奈川県横浜清陵高校と長崎県吉岐高校選ばれました。この「21世紀枠」は勝つだけではなく、その学校の品位・品格や野球部としての取組、地域貢献等も評価されるそうです。普段の練習は勿論、熱心さと自主性、さらにルールを守る生活態度・行動までも評価されるそうです。逆にいじめや暴力、万引き、窃等のルール違反をする学校は選ばれることはありません。日頃の取組が問われます。出場するすべての高校の甲子園での健闘を祈ります。



この3連休、本棚にあった「鈍感力」という本を改めて読みなおしました。この本は10年ほど前にベストセラーになったものです。今もそうですが、当時は世の中の出来事や身の回りの人のすることに、イライラ、ぎすぎすすることが多くなってきていて、そのようなときの処世術として「鈍感力」が話題になったのではないのでしょうか。その当時、私は友人たちと次のような話をしていました。

- 友人A**：世の中、社会のこと、他人のことをいちいち気にしていたらストレスがたまるばかりだ。だから、他人のことはいちいち気にせず「鈍感」になって自分を中心に考え行動すればいい。
- 友人B**：何かとクレームが多いこのごろ。何かあると「これは〇〇のせいだ！」と他人の責任にする傾向がある。このようなことを正面から受け止めていては、心身ともにボロボロになってしまう。クレームなどには「鈍感」になって、自分の職務にまい進するべきだ。
- 友人C**：社会の出来事や他の人とのかかわりには、優しく、誠実に、親切に、協力的に、などには敏感であるべきだ。ただしあまり本質的でない他人の失敗や行動には気づいても「鈍感」なふりをして、許したり、見て見ないふりをするのも時には必要だ。

皆さんはどのように考えますか。またはどの考えに近いのでしょうか。どの話ももっともらしく思えますが、必ずしもそうとは言い切れないところもあるように感じます。私個人としては「他人には優しく、自分には厳しく」あるいは「他人の気持ちや自分の責任には敏感に、他人の失敗や自分だけの利益には鈍感に」ということを「自分流の鈍感力」ととらえていきたいと思います。気づいたことや建設的な意見や感想を控える必要は全くありませんが「物事がうまく進まないのは『他人のせい』だけなのか？」と時々立ち止まり、冷静に自己を見つめたいものです。ご家庭でも、機会があれば話題にしてみてください。

演劇部は1月12日に大田区民プラザで開催された東京都中学校演劇発表会に町田市代表として出場し、見事「関東大会出場（東京都代表）」が決まりました。おめでとうございます。

【関東中学校演劇発表会 3月30日 9時40分～ 於：神奈川県立青少年センター】

文部科学省が4月10日～30日（真光寺中学校は4月18日実施）に実施した「全国学力学習状況調査（国・数3年生対象）」の結果が示されました。

全国学力学習状況調査結果（平均正答率％）

この調査は、文部科学省が毎年4月、全国の小中学校の最上級生を対象に実施している学力調査です。本校の結果は、2教科とも都の平均正答率を下回っています。

教科名	本校	東京都	全国
国語科	58	61	58.1
数学科	53	57	52.5

細かく分析すると、真光寺中学校の強みと弱点がわかりました。

国語科について

学習指導要領の内容「思考力、判断力、表現力等」の『書くこと』は正答率が68.1％です。また、問題形式は『記述式』の方が正答率は高く、書くことで考えを表すことが得意ようです。さらに、『話し合の中から、解決方法を見つける』ことも高い正答率であり、強みと考えられます。課題としては、『資料を用いて自分の考えを話す』は都の正答率より約10％低いポイントで、プレゼンテーションに苦手意識があるようです。漢字に関する内容は都の平均正答率より上回っています。

数学科について

学習指導要領の領域の「関数」は都の正答率とほぼ同じですが、「数と式」「図形」「データの活用」は都の生徒委立よりそれぞれ約10％ポイントが低い現状です。無回答率は図形の問題では26.5％、データ活用の問題では30.9％と、苦手な問題は飛ばす、問題をじっくりと考えない傾向が見られました。「正の数と負の数の加法」の問題は98.5％の正答、「事象に即して解釈できる」問題は91.2％が正答。「確率」や「グラフの事象」の問題はそれぞれ80％以上の正答率があり、都の正答率より10％以上ポイントが高い結果となっています。決められた法則で回答を見つけ出す問題は得意のように感じられます。

生徒質問の結果について

この調査は、生徒が学びに向かう力等に関する意識や、学校の指導方法等を把握・分析して学習指導の充実や授業改善に活用することなどを目的として行っています。質問項目は65問あります。

真光寺中学校の特徴的な回答を示します。

(1) 生活に関する質問（％）

質問項目	◎本校	東京都	全国
1 毎朝朝食を食べていますか	95.7	90.5	91.2
5 1日4時間以上テレビゲームをしてる	28.6	16.1	16.6
7 家でのスマホやPCの使い方を守っている	78.6	74.2	72.2
17 自分と違う意見について考えるのは楽しい	70.0	75.9	76.2
21 毎日、家庭学習を3時間以上行っている	24.3	1.7	9.2
21 家庭学習は全くしない	8.6	6.0	6.6
23 家には200冊以上の本がありますか	20.0	15.9	15.0
24 家では、新聞は全く読んでいない	91.4	82.4	81.3

この回答では、ご家庭がお子様を温かく見守ってくださっていることが伝わってきます。

農林水産省が行った調査では、「朝食を食べる」と、生活リズムが整う、活動に必要なエネルギーの補給、脳を活性化させ集中力を高める、食べ過ぎを防げる、排便習慣が整うなどのメリットがあるという結果がでています。朝食を食べないと、太りやすくなる、メンタルの不調などの不調につながることも。文部科学省の「全国学力・学習状況調査」で、毎日朝食を食べている生徒は、食べていない生徒よりも平均正答率が高い傾向にあることが示されています。95％以上の生徒が朝食を食べて登校できていることに安心、改めて、充実した学校生活を送るためにも大切なことです。

PCやスマホの家庭ルールを守っている生徒が約80％いることはご家庭とお子様が良い関係を築けているのだとうれしく思います。ただ、テレビゲームを1日4時間以上している生徒が約30％

いることには驚きました。ぜひ、お子様と話し合っただき時間を有効に使うようにしていただきたいと願います。

「ご家庭に本が200冊以上ある」の数値も高く、12月に実施した保護者アンケートの「読書時間が少ない」というご意見は、「せっかく本があるのになぜ読まない」につながるのだとわかり、朝読書の徹底やビブリオバトル等、読書活動に力を入れてまいります。

「新聞を全く読んでいない」生徒が約90%いるのは驚きました。真光寺中学校では「NEI協力校」として、毎日の新聞が教室に配置され、授業でも新聞活動を取り入れた学習を実施しています。さらに工夫して、活字に触れる機会を作ってまいります。

(2) 1・2年生の学習を振り返って (◎あてはまる ○どちらかといえばあてはまる) (%)

質問項目	◎本校	東京都	○本校	東京都
29 自分の考えを発表する時、工夫していましたか	40.0	27.7	47.1	46.6
32 受けた授業は、自分にあった教え方教材でしたか	14.3	24.3	65.7	56.2
35 授業で学んだことを生活に生かしたりすることができますか	25.7	27.8	44.3	51.7
36 先生は、分かるまで教えてくれていますか	20.0	32.4	60.0	51.4

授業の進め方は、学習指導要領の目標にある「主体的、対話的で深い学び」を念頭に、生徒が活発に動く授業を行っていますが、基礎的な知識の土台に「主体的、対話的で深い学び」が実現され、活用できる知識・技能が身に付くといわれています。指導方法を工夫し、生徒が「かわった、できた、もっと知りたい」が実感できるように研修を行ってまいります。

(3) 現在の学校生活から (◎あてはまる ○どちらかといえばあてはまる) (%)

質問項目	◎本校	東京都	○本校	東京都
39 学級活動の話し合いは互いの良さを生かして解決方法を決めているか	30.0	33.9	60.0	52.0
40 学級での話し合いを生かして、自分の努力することを決めていますか	27.1	28.7	55.7	50.5

楽しいクラス、協力できるクラスであることが伝わってきます。

(4) 国語の授業について (◎あてはまる ○どちらかといえばあてはまる) (%)

質問項目	◎本校	東京都	○本校	東京都
42 国語の勉強は好きですか	32.9	24.5	35.7	39.3
44 国語の授業の内容はよく分かりますか	48.6	32.7	41.4	49.9
45 国語の授業で学習したことは社会で役立つと思いますか	58.6	48.8	35.7	40.4
48 自分の考えが伝わるように文章を書いていますか	40.0	29.3	48.6	48.0
49 文書を読み、必要な情報を要約し、内容を理解しているか	40.0	24.5	35.7	39.3
48 自分の考えが伝わるように文章を書いていますか	40.0	29.3	48.6	48.0

意欲的に授業に取り組んでいる様子が伝わってきます。生徒の気持ちを大切にしながら、よりわかりやすい授業を行ってまいります。

(5) 数学の授業について (◎あてはまる ○どちらかといえばあてはまる) (%)

質問項目	◎本校	東京都	○本校	東京都
50 数学の勉強は好きですか	22.9	30.4	30.0	28.3
51 数学の勉強は大切だと思いますか	47.1	52.7	31.4	34.4
52 国語の授業の内容はよく分かりますか	27.1	34.8	40.0	42.0
53 数学の授業で学習したことは社会で役立つと思いますか	58.6	48.8	35.7	40.4
54 学習したことを生活に活用できないか考えますか	15.7	23.7	28.6	33.4
56 問題が解けたとき、別の解き方を考えようと思えますか	14.3	19.1	22.9	27.1
57 学習したことを、今後の学習で活用しようとしていますか	24.3	34.7	35.7	43.0

多くの生徒が数学に対して、苦手意識を強くもっている結果です。

指導方法を工夫し、「数学は楽しい」を実感できる授業を行うよう努力してまいります。

(6) 理科の授業について (◎あてはまる ○どちらかといえばあてはまる) (%)

質問項目	◎本校	東京都	○本校	東京都
58 理科の勉強は好きですか	28.6	31.8	37.1	33.8
59 理科に関する疑問を盛ったり問題を見いだしたりしますか	35.7	32.2	34.3	37.8
60 予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	34.3	27.7	45.7	43.2

実験や観察を計画的に実施し、生徒の興味関心をより高めてまいります。

(7) 英語の授業について (◎あてはまる ○どちらかといえばあてはまる) (%)

質問項目	◎本校	東京都	○本校	東京都
61 これまでの授業で概要や要点をとらえる活動が行われていましたか	30.0	40.0	45.7	45.0
63 これまでの授業で自分の考えや気持ちを伝え合う活動が行われましたか	14.3	31.2	38.6	41.0
64 これまでの授業で、スピーチやプレゼンなどの活動を行いましたか	71.4	51.8	21.4	35.9
65 これまでの授業で、英語を書く活動が行われましたか	57.1	46.9	34.3	40.4
56 問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか	14.3	19.1	22.9	27.1
57 学習したことを、今後の学習で活用しようとしていますか	24.3	34.7	35.7	43.0

まじめな生徒が多く、失敗するのが怖いと感じて、即興でのスピーチは苦手ですが、準備をしてのプレゼンは上手に行えています。英語力はさらに自信がつけば即興での対応も自信をもって取り組めると考えます。英語の指導を充実してまいります。

この調査結果の個人票は返却しましたので、自分の強みと弱みをつかんでください。

本校では、定期考査2週間前から、学習計画表で計画的な学習を進めたり、補習教室「サブリ」を実施したりしています。ぜひ、こうした取組も積極的に活用してください。

これからも、豊かな自己実現に向けて努力を惜しまず、仲間とともに毎日の生活を充実させてください。